

8月30日(金)9:00からCRTスタジオで収録

## 超大型の台風10号、接近中の過ごし方を考える

開倫塾

塾長 林 明夫

1. (1) 超大型台風10号が、ゆっくりしたスピードで、大きな被害を出しながら、関東地方に迫っています。

(2) 関東地方には、熱帯低気圧に変わり、9月2日(月)ころ通過の様相ですが、暴風雨や雷、竜巻、線状降水帯、河川の氾濫、土砂崩れ、道路の冠水など、要注意です。



(3) 人命第一、安全第一で、万全の対策を講じていただきたく、お願いいたします。

2. (1) そこで、本日のCRTラジオ「開倫塾の時間」では、「大型台風10号接近中の過ごし方」をお話いたします。

(2) ①人命第一、安全第一です。危険な場所には、絶対に近づかない。

②外に出ず、家にいるときは、できるだけ高いところにいる。窓の近くには居ない。

③避難指示があった場合には、家族とよく相談し、すばやく移動。停電などに備える。

○家の手伝いも、できることは、自分から進んで行いましょう。きっとお役に立ちます。



3. (1) 心配のあまり、四六時中、TVを見続けたり、スマホをずっと見続けている人も多いようです。

(2) TVやスマホで必要な情報収集も大切ですが、気持ちを落ち着かせ、自学自習に励むことをお勧めします。

(3) ①2学期制の学校では、9月第2週に、第1学期(4月~9月)の「定期試験」である「期末試験」が、「全教科」にわたって行われる学校が多いようです。

②3学期制の多くの学校でも、2学期中間試験が10月に行われます。

③そうであるならば、台風接近中の今日、明日、明後日は、「全教科の学校教科書・学校問題集を総復習」「全教科の学校教科書を、スミからスミまで覚え、全教科100点満点を取ることを目指す」。



(4) ただ、よい点数を取ればよいと「丸暗記」するのではなく、「深い理解：学んだことを自分のことばで言える(表現・説明できる)」ことを勉強の目標にする。

(5) ①ことばは力、身につけた語彙数は力(1日10回辞書を引こう)

②わからない語句があったら辞書を用いて意味を調べる。辞書で調べたことは、ノートに書き写し、その場で覚える。

6. (1) また、夏休みに、学習塾や予備校の夏期講習やお盆特訓、8月分授業に参加した皆様は、「テキスト」を「総復習」「やり直す」こともおすすめです。

(2) 夏休みに読もうとして、最後まで読み終わらない本があったら、読み残した分を、最後まで読み切ることもおすすめです。気に入った語句や文章があったら、「書抜き読書ノート」に「書き写し」自分の考えを記入。



(3) ①開倫ユネスコ協会では、「文芸大賞」を募集中です。

②「童話」「小説」「エッセイ」「詩」「短歌」「俳句」「書道」「デザイン」「新聞スクラップ」などにチャレンジしてください。

③開倫塾の各校舎や、開倫ユネスコ協会に、ご提出ください。

(4) ①台風10号関係の「新聞スクラップ」大きな出来事があり、それに興味・関心があったら新聞記事を切り抜いておき、時間があったらノートに貼り付け「スクラップブック」をつくる。自分の考えを記入。

②新聞は1面から毎日30分読もう。

③英字新聞も毎日30分読もう。

## <ご参考>

1. (1) 下野新聞 8月29日朝刊経済欄「技術士資格取得促進など提言、県生産本部」

(2) 塾長が、昨年5月から拝命している、一般社団法人栃木県生産性本部では、「栃木県の生産性向上に向けての政策提言2024」を策定、昨日8月28日(水)16時30分から50分まで、福田富一栃木県知事に、ご説明・提出させていただきました。

(3) 17時から17時45分まで、栃木県庁記者クラブで、県政ご担当の記者の皆様にご説明の記者会見を開かせていただき、ご質問をお受けさせていただきました。その内容を、本日、8月29日の下野新聞に掲載していただきましたので、お読みいただきたく、お送りいたします。

<http://www.kairin.co.jp/akio/shinbun/2024/shimotuke8.29.htm>